

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性別	年齢	1日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
1	B-07022086	男性	8歳	10 mg	ツロプテロール	異常行動	回復	ザナミビル水和物、夜 1回目吸入。 服薬2日目、夜間 鏡の前でボーッと立ちすくみ、大声で家中走り回り、家族の制止するのがやっとだったようである。明け方まで続いたようである。		07/10/01以降新規報告
2	B-07022220	男性	6歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	夜診受診。ザナミビル水和物使用。 同日夜、「あんた誰やったかな。」目の焦点合わないよう。白目をむいているよう。 服薬開始2日目朝、「外で呼ばれているから」と裸足で玄関から飛び出した。 同日症状回復。		07/10/01以降新規報告
3	B-07023277	男性	6歳	投与量不明		異常行動	回復	前シーズンにインフルエンザを発症したとき、リン酸オセルタミビルを処方したが、特に何のエピソードもなし。 今シーズン、ザナミビル水和物処方。吸入後、いつ頃かは覚えていないが、まだ高熱の時に起きてきて、玄関から出て行こうとしたため、驚いて止めた。そしてそのまま布団に入ると寝た。		07/10/01以降新規報告
4	B-07022682	女性	7歳	20 mg	ヒベンズ酸チベピジン ガルボシステイン 塩酸シプロヘパタジン アモキシシリン メクロプラミド アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザA型と診され、ザナミビル水和物を処方。昼頃、本剤1回目吸入し、吸ってすぐ寝息を立てていた。約1時間後、睡眠時に、にらむようにヤダーと大声を出し「お母さんやめて、バカ」と繰り返して、何も無いところを見て手を突き出し、寝転んだ状態でまわりの戸やストーブを蹴っていた。5-8分くらい泣きわめいてまた就寝した。夜、本剤2回目吸入し、就寝した。夜、睡眠時に全く同様の行動をした。 服薬2日目朝、回復した。その後、本剤中止。		07/10/01以降新規報告
5	B-07027815	男性	7歳	10 mg	ドンペリドン アセトアミノフェン	異常行動 激越	回復 不明	服薬1日目昼頃、ザナミビル水和物吸入。夕方頃、興奮が出て、自宅階段を上下したり、鍵を開け、外へ飛び出したりした。以降、本剤中止とした。		07/10/01以降新規報告
6	B-07022258	男性	8歳	20 mg		異常行動	軽快	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入後就寝。睡眠時、寝言を発したり、急に起き上がり動き回るなどの異常行動あり。 服薬2日目、昼夕、ザナミビル水和物吸入。異常行動ではないが、夜中うわごとが強かった。 服薬開始3日目の夜からザナミビル水和物中止。		07/10/01以降新規報告
7	B-07022681	男性	8歳	10 mg	塩酸シプロヘパタジン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物1回目吸入し就寝。昼過ぎ、本剤吸入し、再度就寝。就寝1時間程後に、突然、ケタケタ笑いながら部屋を走り回る。10分程で落ち着く。その後は異常行動発現のため本剤中止した。熱は続いたが異常行動は見られず。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
8	B-06026559	女性	9歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザB型と診断、ザナミビル水和物処方。本剤を吸入してから約11時間後、突然起きて、恐い、助けてと言いながら、家中を歩きまわった。母が止めても強い力でふり払った。深夜、眠っていたが、突然、体を起こし、同様な行動。すぐに意識清明となり、恐い夢を見たと言った。翌日夜も同様な行動。	異常-1	
9	B-07020144	男性	9歳	20 mg	セフトレンピボキシル カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン 耐性乳酸菌製剤(3) アセトアミノフェン	異常行動	回復	朝、38.7度。ザナミビル水和物を吸入開始。 服薬2日目夜、父親が帰宅したのをきっかけに、突然洗面所、クローゼットに行き、物を探し始め、母親が尋ねたところ、鏡を探していたと言ったとのこと。そのとき38.9度の発熱あり、後で本人はそのことを覚えていない。その後も本剤吸入を続ける。		07/10/01以降新規報告
10	B-07020446	男性	9歳	20 mg	ブランルカスト水和物 プロピオン酸フルチカゾン	異常行動	回復	服薬1日目、朝、眠っていたが、突然起きて、怖いと訴える。立ち上がって部屋を歩く。目が開いていても、すわっているよう。ザナミビル水和物1日2回吸入を開始。朝、本剤吸入1時間半後、5時間半後、7時間半後に前述と同様の異常行動出現。夜吸入後にも同様の異常行動出現(見当意障害、幻視)。 服薬2日目朝夕、本剤吸入。睡眠時に同様の異常行動(見当意障害、幻視)。前日同様、何かにおびえるが本人記憶なし。 服薬3日目朝、本剤吸入。ほぼ問題なし。異常行動消失。		07/10/01以降新規報告
11	B-07023377	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン フマル酸クレマスチン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。吸入約5時間後、体温38.6。急に立ち上がり意味不明のことを話。何かを探すように2-3分動き回った。その後入眠。 服薬2日目朝、体温36.0。本剤吸入。以後軽快。		07/10/01以降新規報告
12	B-07023491	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	服薬1日目、インフルエンザ診断。昼、ザナミビル水和物吸入。夜、熱でうなされ、母親が押さえつけるのに大変であった。このとき、起き上がり歩いたとの情報あり。ザナミビル水和物中止。 服薬中止翌日、朝、軽快。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
13	B-07023708	女性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザテストでA(+)と判明し、診察室でザナミビル水和物を医師の指導下で吸入しその後就寝。就寝約2時間後、起床から翌めた。目がギラギラとしていていつもと違う感じだった。母親が「調子が良くなったのじゃないの?」と聞くと、「飛行機が…、お母さんが言ったのに」など、質問とはかけはなれた答えが返ってきて、つじつまの合わない内容だった。興奮してギャーギャーという。布団の上でうつぶせになり、上半身を布団に打ちつけていた。母親が落ち着いてと抱きしめたところ、次第に興奮が醒めて、泣いた。「言いたくなかったのに言っちゃった」という。このエピソード、その間3分位、以降通常通りとなる。同日夜、本剤吸入1時間後に就寝したが、約2時間半後、急にぱっと起きた。歩いてきてスポーツ飲料を飲んだが、興奮して手がふるえてボトルを持っていた。泣きながらギャーギャー言う。昼間ほどではなかった。この間3分くらい。その後通常に戻る。 2日目、投与中止。		07/10/01以降新規報告
14	B-07023714	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン 塩酸アンブロキシソール	異常行動	回復	服薬1日目、ソ連型と診断し、ザナミビル水和物処方。夜吸入1時間後、異常行動発現。「俺は死ぬ」「頭がおかしくなる」などと叫び、玄関へ走り出した。体温40.2度。 服薬2日目、一眠りし、回復。その後異常行動再発なし。		07/10/01以降新規報告
15	B-07024758	男性	9歳	10 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン 塩酸オロパタジン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、午前中にザナミビル水和物吸入。昼頃、睡眠をとった後、夕方覚醒した直後に、家の中をウロウロしてソワソワして落ち着かない様子。5分ほど症状継続した後、自然に回復した。副作用により本剤中止。		07/10/01以降新規報告
16	B-07025289	女性	9歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 酒石酸アリメマジン 塩化リゾチーム	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ検査にてA型と判定する。朝、ザナミビル水和物初回吸入。夕方頃、ザナミビル水和物2回目吸入。約3時間後、突然ふとんをもって走り出した。両親がびっくりしてだきかかえた。その後落ち着いてまた眠りについた。 服薬2日目、熱も少し下降し、調子もよくなってきた。		07/10/01以降新規報告
17	B-07025370	男性	9歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、朝と夜にザナミビル水和物を10mgずつ吸入、解熱。 服薬2日目、夜中に睡眠中だったが、突然起き出して走り出したため、押さえて話しかけたが、返答なし。約5分後、自分から横になったが、「さっきのことは覚えてない」と。その後飲水し、入眠。		07/10/01以降新規報告
18	B-07001159	男性	10歳	20 mg		異常行動	軽快	ザナミビル水和物吸入1時間後にこわいと言って大声を出した。夜、再度吸入後、夜中に急に起き出して暴れた。翌日、本剤の投与中止。昼、家の中で急に走り出し、おもちゃの刀を振り回した。いずれも本人は全く記憶はなく、怖かったことだけ覚えている。	異常-2	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
19	B-07021955	女性	10歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザ抗原(+A)にて、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目、1回目の吸入後、押入れに入りノックする。外に出て行くとした。 服薬2日目、朝・夕2回吸入したが、異常行動はみられなかった。		07/10/01以降新規報告
20	B-07022219	男性	10歳	20 mg	ドンペリドン アセトアミノフェン	異常行動	軽快	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。 服薬1日目夜、就寝していたが、明け方頃、「何か起きたの?どうしたの?」とガバッと起き出し、階段のところまで走り出した。「何も起きていないよ。」となだめたがしばらく興奮状態が続いた。「どんな夢見たの?」と聞くと、「公園で遊んでいたら、こっち集まれ!って呼ばれたから何か起きたのかと思った。」と答えた。		07/10/01以降新規報告
21	B-07022580	男性	10歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、迅速診断キットにてインフルエンザと診断され、ザナミビル水和物等処方。 服薬2日目朝、本剤吸入。夕方、突然起きて「助けて」と叫んで部屋の中を走り回る。正常な時と異常な時が入り混じる。異常な時は3-4分。大声を出す。お母さんはわかるが「お母さんを殺しちゃった」と言う(体温37度台)。本剤を服用。就寝時「こわい」と訴えた。眠ってから突然起きて辺りを見回すことが2回程あった。		07/10/01以降新規報告
22	B-07023804	男性	10歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン ビフィズス菌製剤(4) 塩酸シプロヘプタジン ビスキンサン製剤 アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットでインフルエンザA陽性と診断。夜自宅でザナミビル水和物吸入後、就寝。寝ていて起きたり不穏な状態が30分位続いて、母親が不信に思った。本人は覚えていない。 服薬2日目、外来で診察。解熱し元気であり、インフルエンザの症状は軽快していた。前夜の異常行動の報告を受けたが、インフルエンザの治療の為、ザナミビル水和物吸入。昼過ぎ、睡眠していないが、トイレに何度も行くので、母親が「どうしたの?」と聞いても本人は何のことかわからないようであったとのこと。全身状態良好にて本剤中止。		07/10/01以降新規報告
23	B-07024312	男性	10歳	10 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン ソロブテロール アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、ザナミビル水和物吸入。 服薬2日目、朝 覚醒直後、部屋の中をうろろ、壁に向かっていった。意味の分からないことを言ったり、急に起き上がったりした。すぐに回復した。 その後、4日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
24	B-07025366	不明	10歳	20 mg	アセトアミノフェン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物を使用して1-2日後の夜に、こたつの中に何かいる、と言ったり、寝ている2階から寝具を持って来てウロウロしたりする。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
25	B-07025373	男性	10歳	20 mg	ブランルカスト水和物 塩酸プロカテロール カルボシステイン 硫酸サルブタモール	異常行動	回復	服薬1日目、迅速キットでインフルA陽性。ザナミビル水和物吸入。夜中、就寝中に急に起き上がり、室内を走り、玄関の鍵を開けようとしたり、居間のカーテンを開けた。親が制止。子供はトイレへ向かい、排尿してすぐに寝た。(5分間)翌朝、本人は何も覚えていなかった。その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
26	B-07025475	男性	10歳	20 mg		異常行動 幻覚	回復 回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断。ザナミビル水和物吸入。夕方 家が爆発する幻覚が出現し家を飛び出した。15分後、親が気がつき携帯電話で呼んだところ、受信音で気づいて自分にもどって家に帰った。帰宅。 服薬4日目までザナミビル水和物吸入継続し、異常行動の再発なし。インフルエンザ改善により、ザナミビル水和物の投与終了。		07/10/01以降新規報告
27	B-07025977	男性	10歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザにて、ザナミビル水和物吸入。夜 ザナミビル水和物吸入し、就寝。就寝中に「大きい物に押しつぶされちゃう」と言ってトイレにかけ込む、を数回繰り返す。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
28	B-06026553	男性	11歳	10 mg	塩酸エピナスチン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ツロブテロール リン酸ベンプロベリン カルボシステイン テオフィリン	異常行動 悪心 嘔吐 意識レベルの低下 尿失禁	回復 回復 回復 回復 回復	ザナミビル水和物を処方。急に立ち上がり、親の制止を振り切って、走り出した。その後救急搬送され、翌日は異常行動なし。	異常-3	
29	B-07001162	女性	11歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	自殺念慮 頭痛 浮動性めまい 異常行動 激越	回復 回復 回復 回復 軽快	インフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物開始。投与2日目の朝、本剤使用4時間後、突然大声で叫び、2階の窓から落としてと言ひ、気持ち悪いともがく為、だきかかえながら、親がおさえつけていたら、普通の状態に戻り入眠。その後、本剤を服用するも何の症状も発現せず。	異常-4	
30	B-07022446	男性	11歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。夕方からザナミビル水和物吸入開始。 服薬2日目朝、入眠約4時間半後、2階で寝ていたが、急に起きだし、片方の靴下のみをはき、ぬいぐるみを持ち、2階から階段をおりてきた。母親が玄関で、どこに行くの、とたずねたところ、外に行く、と答えたため、母親が制止し、再び2階に連れて行き寝かせる。本人の記憶なし。その後異常行動なく解熱。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
31	B-07023213	男性	11歳	10 mg	ラクトミン クラリスロマイシン セラペプターゼ	異常行動	回復	インフルエンザにて受診。吸入1時間後、大人数の人がいると叫んで立ち上がり、家中を走り回る。家人数人で取り押さえ、3-4時間後沈静化した。		07/10/01以降新規報告
32	B-07023215	男性	11歳	20 mg	テオフィリン ツロブテロール 酒石酸ゾルピデム キシナホ酸サルメテロー ル・プロピオン酸フルチカゾ ン リン酸オセルタミビル	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザの診断でザナミビル水和物を処方。夜吸入後1-2h。寝ていたが急に起きて訳の分からないことを言ったり、物にしがみついたりする。落ち着きがなくなり、部屋中を動き回り、手がつけられない状態になった。10数分続き寝つかせる。服薬2日目朝、翌朝は早く目覚めたが、症状は消失していた。		07/10/01以降新規報告
33	B-07025023	女性	11歳	20 mg		異常行動	不明	ザナミビル水和物を1日2回、1回2B、3日間吸入したところ、夜中に飛び起きて部屋を歩き回った。		07/10/01以降新規報告
34	B-07025369	女性	11歳	2 DF		異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、1時間ほどの睡眠中に大声を出し、走り回った。その後、寝かそうとしたが、不安感や不快感を訴え、なかなか寝付かなかった。約10分間症状が続き、消失した。		07/10/01以降新規報告
35	B-07026756	女性	11歳	10 mg	フマル酸クレマスチン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。深夜、袋を取ってきてとさげび、ちがうと言ってわめいた。翌日、明け方、ゴミがベッドにあると言ったあと、おびえておきあがりどこかへ行こうとした。		07/10/01以降新規報告
36	B-06026555	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザB型にて、昼、夕、ザナミビル水和物服用。翌早朝、夢を見ていたようで、飛びおき、かけおけるように階段をおり、幻覚から異常にこわがり、5分間落ち着かなく、そわそわしていた。その後本剤を使用するが、異常行動なし。	異常-5	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
37	B-07020147	男性	12歳	20 mg	臭化水素酸デキストロメ ルファン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン アセトアミノフェン	異常行動 幻覚 異常行動	回復 回復 回復	A型インフルエンザ感染症と診断され、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目夕方頃、本剤1回吸入直後、異常行動発現。訳のわからない事を言う。部屋を歩き回る。手で体をたたく。患児は覚醒状態であった。 吸入4時間後、突然家の外に出る。ドアの閉まる音で親が気づき、道路にいる患児を見つけ、家に連れ戻した。救急車で搬送。入院時には、体温は37.5℃前後まで低下。救急隊員によると患児の意識レベルは低い状態であったが独りで歩ける程度。入院後、「ベッドに立ち上がり、壁にいる魚を取ろうとしていた」(壁に魚はおらず、幻覚様の症状あり)。 服薬2日目以後、異常行動は認めず。入院中は、家族によると患児は通常の状態に比べ意識レベルが低下したような状態であった。		07/10/01以降新規報告
38	B-07023606	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、廊下を走り、水道の蛇口をひねる。本人は無意識であった。異常行動は断続的に1時間以上にわたり発現していた。		07/10/01以降新規報告
39	B-07024064	男性	12歳	20 mg	リン酸ジメモルファン カルボシステイン ロラタジン	異常行動	回復	服薬1日目、薬局でザナミビル水和物吸入。深夜、突然起き上がり、意識明瞭でない状態でトイレに行き、その後玄関に出てエレベーターホールの前まで行く。(父が部屋に戻し眠らせる。その後夜中に2-3回起き上がるがあった) 服薬2日目以後、異常なし。		07/10/01以降新規報告
40	B-07025861	女性	12歳	4 DF	セラベプターゼ エバステチン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ヒベンズ酸チペピジン 鎮咳配合剤(1) 塩酸プロカテロール 塩酸アンブロキシール	幻視 異常行動	回復 回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。2時間程度眠っていたのが、立ち上がりキョロキョロし、幻視「怖いものが見える」あり。どこかへ行こうと歩き出す為、母親が寝かし付ける。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続		07/10/01以降新規報告
41	B-07026388	男性	12歳	20 mg	d-マレイン酸クロルフェニ ラミン 臭化水素酸デキストロメ ルファン クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。睡眠中に突然起き出して部屋内をぐるぐる徘徊している。その後一度Bedへ戻る。午後、浴室でボーっと立っているところを母親が発見し、「大丈夫?」と声をかけると「うん」と返事をして再びBedへ戻り入眠する。その後異常行動みられず。		07/10/01以降新規報告